

# ホップ・ステップ・ジャンプ

1 学期始業式

令和3年度1学期始業式は、新2・3年生が体育館に集合して行いました。生徒同士の距離を十分に確保するなど、新型コロナウイルス感染防止に留意しながら実施することができました。

## 【学校長式辞から】

令和3年度が今日から始まりますが、2年生のみんなは昨年、3年生は昨年、一昨年、三木高校に入学してから何かに挑戦しましたか？「挑戦」というと大げさな感じがしますが、何かに本気で取り組みましたか？一度考えてみてください。

「人生で本気は何度あったかな」という川柳があるそうですが、三木高生になってから本気は何度あったでしょうか。高校生活の中に本気で取り組むものを見つけた人は、必ず自分の能力を伸ばし、自分を成長させることができる人だと思います。

3年間で学校が変わると言われることがあります。それはどういうことかと言うと、生徒のみんなが毎年成長し、それが3年間続けば学校全体が成長するということです。

良い学校とは、良い生徒がいるから良い学校になるのです。3年間で生徒のみんなが変われば、成長すれば、学校も変わります。学校も成長します。だから3年間で学校が変わるのです。

陸上競技に三段跳びという種目があります。連続した3回の跳躍を行ない、その距離を競う競技です。助走から踏切板で第1歩を跳ぶ（ホップ）、踏み切ったのと同じ足で第2歩を跳ぶ（ステップ）、反対の足で第3歩を跳ぶ（ジャンプ）、最後は両足で着地して跳んだ距離を競うそうです。3回連続して飛ぶのでトリプルジャンプとも言われます。

高校生活3年間はちょうどそんなイメージではないでしょうか。みんなはすでに三木高校での三段跳びが始まっています。ホップ・ステップ・ジャンプで3年間の学校生活をとおしてみんなが成長すれば、三木高校はどんどん良い学校になっていきます。

今年度、いろいろなことに挑戦することで、そして本気で取り組むことで、一人一人が大きく成長してほしいと思います。みんなの本気に期待しています。

(校長 高橋信之)